

## 「地方自治体のための補助金情報」をご案内します

本メルマガでは、公共施設での省エネや、実行計画（事務事業編）・CMSの推進に活用できる補助事業をご案内しています。

今月号では、「既存建築物等の省CO2改修支援事業」をご紹介します。

今年度の公募は終了していますが、継続して実施する予定の補助事業ですので、来年度の検討に向けてお役立ていただければ幸いです

### ☞ 補助事業の内容

H29年度は、「業務用施設等における省CO2促進事業」として実施されてきました。来年度は事業スキームが増え、「業務用施設等におけるネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ZEB）化・省CO2促進事業」として実施される予定です。

<b>「業務用施設等におけるネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ZEB）化 ・省CO2促進事業」のうち「既存建築物等の省CO2改修支援事業」</b>	
目的・概要	<p>公共施設等において、地域のリース会社・地元工事会社等を活用して複数の施設を一括して省CO2改修を行うことで、地域内で資金を循環させながら公共施設の一括省CO2改修（バルクリース）を行う。</p> <p>下記2事業に分かれており、①を基に②を実施する。</p> <p>①バルクリースによる低炭素設備導入調査事業 複数施設において、改修によるCO2削減効果、バルクリースを活用した場合の費用対効果や、投資回収に必要な年数等について調査を行う。</p> <p>②バルクリースによる低炭素設備導入支援事業 ①の調査結果に基づき、複数施設で高効率設備への改修を行う。</p>
補助対象者	人口が25万人未満の地方公共団体
要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象施設と設備に関して、複数施設に複数設備を導入すること（2施設以上に2種類以上の設備を導入）</li> <li>・対象設備の改修前と比較して、二酸化炭素排出量を15%以上削減できること。</li> <li>・①と②を同時に申請すること 等</li> </ul> <p>※要件についてはH29年度を参照しています。</p>
補助割合	①調査費：定額(上限2,000万円)、②バルクリース：1/3以内
担当局	環境省

参考URL	<ul style="list-style-type: none"><li>・平成30年度の公募情報等 <a href="http://www.env.go.jp/guide/budget/h30/h30juten-sesakushu/045.pdf">http://www.env.go.jp/guide/budget/h30/h30juten-sesakushu/045.pdf</a></li> <li>・平成29年度の公募結果（採択事業所一覧） <a href="http://www.siz-kankyou.jp/co2_koufu.html">http://www.siz-kankyou.jp/co2_koufu.html</a></li></ul>
-------	--

（平成 29 年 10 月 大谷）

**株式会社 知識経営研究所**（担当者：伊藤、広田、大谷）

〒106-0045 東京都港区麻布十番 2-11-5 麻布新和ビル 4F

TEL: 03-5442-8421      FAX: 03-5442-8422      e-mail : info@kmri.co.jp